

太陽光エネルギー変換研究センター 国際ワークショップ 開催について

Workshop on solar light energy conversion research center

九州工業大学太陽光エネルギー変換研究センターは、太陽光エネルギーを電気・化学エネルギーに変換する材料、およびデバイスの研究開発を行っています。太陽光エネルギーを高効率で電気エネルギー、高エネルギー化学物質として保存し、適宜電気エネルギーに変換するシステムを構築することを目指しています。これらの研究開発は海外を含め多くの機関と共同研究を実施しており、これをさらに発展させ、太陽光エネルギー変換に関する包括的な国際共同研究拠点を構築しています。今回、国内外から3名の著名な研究者を招き、国際ワークショップを開催します。加えて当センターの研究成果もご紹介します。

日時：2019年 1月31日 木曜日 (31th Jan.2019)

開催場所：北九州学研都市産学連携センター4号館(事業化支援センター)中会議室

北九州市若松区ひびきの1番8号

<https://www.ksrp.or.jp/shisetsu/kaigi05.html>

access <https://www.ksrp.or.jp/access/index.html>

9:55-10:00 Introduction

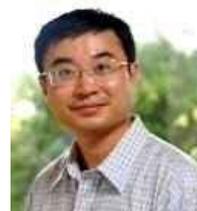
10:00-10:45 Mechanism(s) of Photocatalytic Process

Jenny Schneider and Detlef Bahnemann(Technische Chemie, Leibniz Universität Hannover)



10:45-11:30 Perovskite Material and Solar Cell Research by Surface Science and Advanced Characterization

Yabing Qi (Okinawa Institute of Science and Technology Graduate School)



11:30-12:00 Spiro-MeOTAD Hole Transport Layer in Perovskite-based Solar Cells

Luis Katsuya Ono(Okinawa Institute of Science and Technology Graduate School)



昼食 (Lunch)

13:30-13:50 Wide band gap perovskite solar cells :Shuzi Hayase(KIT)

13:50-14:10 Photoelectrochemical Synthesis of H_2O_2 via O_2 Reduction Using a p-type $CuBi_2O_4$ Electrode.
Teruhisa Ohno(KIT)

14:10-14:30 Development of 2D materials for application of devices.(KIT)

14:30-14:50 Design and development of NIR dyes for dye-sensitized solar cells using combined theoretical and experimental approaches. (KIT)

休憩(Coffee break)

15:10-15:30 First-principles study of atomic location and its effect on the electronic state of impurity elements in tin iodide perovskite. Satoshi Iikubo(KIT)

15:30-15:50 Organic Device Fabrication using Greener Solvents. Shuichi Nagamatsu(KIT)

15:50-16:00 Closing

<お問い合わせ先>

〒808-0196 北九州市若松区ひびきの2-4

国立大学法人九州工業大学・生命体工学研究科

早瀬修二 (太陽光エネルギー変換研究センター センター長)

Kyushu Institute of Technology, Shuzi Hayase

093-695-6044 hayase@life.kyutech.ac.jp



○ 開催場所：北九州学術研究都市産学連携センター4号館（事業化支援センター）中会議室

知的財産セミナー

－講演題目－

「大学における知的財産活動の実例と課題」

－講師－

UniBridge 知財コンサルティング事務所 代表
弁理士 坪内 寛 氏

- ・ RTTP(Registered Technology Transfer Professional :
国際認定・技術移転プロフェッショナル)
- ・ 日本弁理士会 知的財産経営センター 企業支援事業本部
コンサル第2事業部 副部長
- ・ (元)九州大学 学術研究・産学官連携本部 准教授
- ・ (現)福岡大学 非常勤講師、九州産業大学 非常勤講師、九州大学 非常勤講師

研究成果を社会に還元するために、成果を知的財産として適切に管理・活用する努力がされています。大学に適した知的財産マネジメントのためには、知的財産に関する専門性はもとより産学連携に関する知見とノウハウも必要ですが、その両方を備えた人材の確保は容易ではありません。知的財産マネジメントに必要な予算を費用対効果の観点から十分に確保できない大学も少なくありません。また、知的財産の「取得」が目的となり、取得後の「活用」まで意識されていないケースも多数存在します。「人材・予算・体制」を適切に運用し、バランスのとれた知的財産マネジメントを実現することは大学にとって大きな課題です。

今回のセミナーでは、「大学における知財活動の実例と課題」をテーマとして、講師自らが経験した実例などを紹介します。良い例だけでなく、失敗例や研究者から出た不満の声なども併せて紹介し、「大学における知的財産活動のあるべき姿」について参加者の皆様とともに考えたいと思います。また、ご講演内容には、教職員だけでなく、学生さんに関係する実例も盛り込まれます。

講師の坪内弁理士は、九州大学に於いて知的財産および産学連携の実務に長年従事された経験をお持ちです。現場感のあるお話を聞ける絶好の機会ですので、教職員、学生の方を初め、ユーザ側の視点をお持ちの企業様にも、ご一緒にお考え頂ける場といたく、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

記

- － 日 時 － 平成31年1月31日（木）14:40－16:10
- － 場 所 － 戸畑キャンパス コラボ教育支援棟3階 セミナー室
飯塚キャンパス 研究棟1階 リカレント講義室（中継）
（申し込み不要、参加費無料）

担当：九州工業大学研究協力課産学連携係
電話：093-884-3017
Mail：ken-sangaku@jimu.kyutech.ac.jp

参加費
無料

2018年度 九州工業大学技術交流会主催・西日本シティ銀行 共催 事業開発ビジネス講座

IoT、ロボット、AIなど革新的技術が普及するなか、ものづくり戦略も原材料を精緻に加工してつくるという取組から、革新的技術を応用し生産性革命を早期に実現する姿勢が求められます。今年度の事業開発ビジネス講座では、ものづくりのイノベーションの最新潮流を俯瞰し、その流れの行政機関等が今後どのように支援戦略を展開していくのか、また、生産革命に取り組む企業の課題などをご紹介しますとともに、支援機関による支援情報等もご紹介します。

第1回 **日時** 31年1月17日(木)
16:00～17:30
会場 西日本シティ銀行
北九州本部7F

16:00～16:10

主催者挨拶

16:10～16:50

「ものづくりイノベーション：
“第4のスピード”」

細川 卓也 様
(三菱総合研究所)

16:50～17:10

「ロボットテクノロジー等を活用した生産性革命実現プロジェクトの推進」

新井 章太 様
(北九州市新産業振興課)

17:10～17:30

「ロボットを活用した生産革命
取組の事例(仮)」

坂部 好則 様
(ICS SAKABE 代表取締役)

第2回 **日時** 31年2月21日(木)
16:00～17:30
会場 西日本シティ銀行
北九州本部7F

16:00～16:05

主催者挨拶

16:05～17:30

「IoT等を活用した生産性革命
の成功事例から学ぶ企業戦略と
事業開発」

山崎 和行 様
(㈱NTTデータ経営研究所)

第3回 **日時** 31年3月7日(木)
16:00～17:30
会場 西日本シティ銀行
北九州本部7F

16:00～17:30

「最新！産学連携／研究開発
支援制度の紹介」

産学連携体制で挑戦する研究には、数多くの支援制度が用意されています。

関係機関から最新の支援情報等に紹介頂きます。個別相談もします。

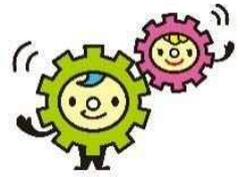
〔参加機関(予定)〕
九州経済産業局、NEDO、JST、
北九州市、FAIS等

16:05～17:30

「個別相談会」

支援制度を紹介している時間で別室にて支援事業の個別相談を行います。

下記のフォームにご記入のうえ F A X いただくか、e-mailの場合は、各項目を本文に記載して、開催日3日前までにお申込みください。



九州工業大学イノベーション推進機構あて

FAX: 093-881-6207 E-mail: kyutech-collabo@ccr.kyutech.ac.jp

団体名			
参加者	《ご所属・役職名》	《お名前》	
	《ご所属・役職名》	《お名前》	
	《ご所属・役職名》	《お名前》	
電話		e-mail	
参加希望	参加ご希望の回に <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 第1回(1/17(木)) <input type="checkbox"/> 第2回(2/21(木)) <input type="checkbox"/> 第3回(3/7(木)) → <input type="checkbox"/> 個別相談も希望		
	※個別相談は後日お申込み頂いても構いません。また、当申込みでも受け付けますが、事前申し込みを優先します。 希望機関(複数可) [

※ご記入いただいた個人情報は、事業開発ビジネス講座の運営及びキューテックラボからのご案内にのみ使用します。

会場について

- ◆各回とも 西日本シティ銀行 北九州本部の7F(セミナールーム)にて開催します。
- ◆以下の略地図をご参照のうえ、公共交通機関などでお越しください。
- ◆建物内に駐車スペースがございませんので、車でお越しの方は、近隣の駐車場をご利用ください。



【所在地】北九州市小倉北区鍛冶町1丁目5-1



第107回 九州工業大学
ジュニア・サイエンス・スクール

手づくり空気電池で オモシロ実験!

各グループごとに、アルミニウム（金属）と空気で作る電池を試作する。
どうすれば、電圧が大きくなるか、どちらがプラス極、マイナス極になるかなど実験する。

日時

2019/3/2(土)

13:30~15:30 (13:15受付開始)

場所

九州工業大学 戸畑キャンパス
コラボ教育支援棟1階 サイエンス体験工房

対象

小学4年生~中学生 ※保護者の方見学可

定員

30名 ※応募多数の場合抽選

参加費

無料

お申し込み方法

往復ハガキに下記の通り必要事項を記入し
お申し込み下さい。

締め切り:2019/2/16(土)必着

<input type="checkbox"/>	804-8550	
往信	九州工業大学 高大接続・教育連携機構 [F050] 係	北九州市戸畑区仙水町1-1
		※ここには何も 記入しないで 下さい。

<input type="checkbox"/>	〇〇〇〇〇〇〇〇	
返信	お申込者(代表者)の ご住所 お名前様	JUSS(3月2日) 手づくり空気電池でオモシロ実験 参加希望!
		(1)住所 (2)氏名(ふりがな) ※複数参加の場合は全員の 氏名(ふりがな)も記入 (3)学年 (4)電話番号 ※ 平日9-16時の連絡先 (5)保護者氏名 (6)当日の同伴者・見学者氏名

お問い合わせ

九州工業大学 高大接続・教育連携機構 STEM教育推進部門
〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1
TEL:093-884-3696(平日9~16時) / FAX:093-884-3697
E-mail: stem-toffice@jimu.kyutech.ac.jp



主催・企画:九州工業大学高大接続・教育連携機構
後援:北九州市・北九州市教育委員会

国立大学法人 九州工業大学

第57回 歯工学連携講演会

RCBT SYMPOSIUM



**Noncanonical nucleic acids
on Structural biology**

Janez Plavec
Slovenian NMR Centre Head



**Noncanonical nucleic
acids on Biophysical
Chemistry**

杉本直己
甲南大学FIBER 所長

**Noncanonical nucleic
acids on Bioorganic
Chemistry**

竹中繁織
九州工業大学 RCBT長



日 時 : 2019年3月4日(月)
14:00-17:00

場 所 : 九州工業大学戸畑キャンパス
教育研究8号棟8-1A講義室

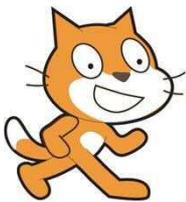
問い合わせ先: 九州工業大学 工学研究院 竹中 (093-884-3322)

SCRATCH

第19回
九工大わくわく
科学教室

\\ プログラミング初心者対象 //

一番はじめての プログラミング



米国マサチューセッツ工科大学MITメディアラボで開発された
子ども向けプログラミング言語「Scratch（スクラッチ）」で
初めてのプログラミングを体験しましょう。
Scratchで作る楽しさ、考える楽しさを育てます。



2019/3/16(土)
10:00~16:00
(9:30受付開始/お昼休憩1時間)

九州工業大学
飯塚キャンパス

講師

齊藤 剛史 准教授
九州工業大学大学院情報工学研究院
システム創成情報工学研究室

対象

小学3年生~6年生 30名
※保護者同伴
※プログラミング初心者対象
※応募者多数の場合は抽選

参加費

無料
※交通費は自己負担

お申し込み方法

往復ハガキに下記の通り必要事項を記入して
お申し込み下さい。 ※締切 2/28 (木) 必着

往信	〒820-8502 九州工業大学 高大接続・教育連携機構 STEM教育推進部門 「九工大わくわく科学教室」係	※ここには何も 記入しないでください。
----	--	------------------------

返信	郵便番号 お申し込み者(代表者) 氏名 住所	「3/16参加希望」 (1)住所 (2)氏名(ふりがな) ※複数参加の場合は全員の氏名 (ふりがな)も記入 (3)学年 (4)電話 ※平日10時~17時の連絡先 (5)保護者氏名 (6)当日の同伴者・見学者氏名
----	------------------------------	--

ブロックを組み合わせ
てプログラムするよ。



作ったプログラムは
お家でも遊べるよ。

お問い合わせ

九州工業大学 高大接続・教育連携機構 STEM教育推進部門 (飯塚)
〒820-8502 飯塚市川津 680-4
電話: 0948-29-7527(平日10-17時) FAX: 0948-29-7519
E-mail: stem-ioffice@jimu.kyutech.ac.jp
<https://www.facebook.com/kit.sec.iizuka>



主催・企画: 九州工業大学 高大接続・教育連携機構 STEM教育推進部門 (飯塚)
後援: 飯塚市 飯塚市教育委員会 嘉麻市教育委員会

平成 30 年度

アクティブラーニング・課題研究発表会

第9回 PBL 合同成果発表会

・日時 平成31年 **3**月 **24**日（日）10時～17時30分

・会場 九州工業大学戸畑キャンパス

成果発表の部： 記念講堂

ポスター発表の部： 百周年中村記念館多目的ホール

・主催  国立大学法人 九州工業大学



本発表会では、PBL（Project-Based Learning）＝課題解決型学習＝も含め、教育の現場で浸透しつつある「アクティブラーニング」の視点から、工学における専門知識に加え、実践的な力（課題解決能力・論理的思考・主体性・コミュニケーション能力等）を身に付けた大学・高専の学生によるプロジェクト成果を、また科学研究分野で積極的な取り組みを行っている、福岡県内外の高校生による課題研究成果を発表します。

国立大学法人九州工業大学 PBL 教育推進室長 中尾 基

■審査員■

宗 聡 様（光陽無線株式会社 経営企画室長）

倉光 里沙 様（株式会社リクルートキャリア リクナビ副編集長）

泉 優佳理 様（科学技術コミュニケーション研究所 代表）

小田川 裕之 教授（熊本高等専門学校）

小田部 荘司 教授（九州工業大学 情報工学部）

芹川 聖一 審査委員長（九州工業大学 工学部長）

北九州市内高等学校生徒審査員 20 名



国立大学法人 九州工業大学工学部 PBL 教育推進室

〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号

Tel:093(884)3402 Fax:093(884)3402

E-mail:matsuda-m@jimu.kyutech.ac.jp

観覧申込 不要
入場料 無料